

THE KAWASAKI FOUNDATION

公益財団法人 川崎市文化財団

[事業案内]



# 財団事業案内パンフレットの発行に当たって

公益財団法人 川崎市文化財団

川崎市文化財団は昭和60年3月23日に設立され、平成24年4月1日に公益財団法人に移行し、令和4年4月1日に公益財団法人として10年を迎えることができました。

この間、皆さまのご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

現在、当財団では、ミュージア川崎シンフォニーホールや川崎市アートセンター、東海道かわさき宿交流館の指定管理3施設と、新百合トウェンティワンホール、ラゾーナ川崎プラザソル、アートガーデンかわさき及び同特別展示室(川崎浮世絵ギャラリー)、川崎能楽堂の5施設の管理運営を行い、川崎市の「音楽のまちづくり」や「映像のまちづくり」の推進、市民の文化芸術活動の振興に取り組んでいます。

川崎市は、大正13年に人口約5万人でスタートし、政令市に移行した翌年の昭和48年に100万人を、平成29年4月には150万人を超えて、現在、政令市の中で人口6番目の都市となりました。

本市において、誰もが気軽に文化芸術に触れ、多くの市民が文化芸術の楽しさを感じることができるよう、文化芸術活動を振興し、市民が文化芸術活動に参加しやすい環境づくりを進めることが必要であると考えています。

そのために、当財団は、本市とともに文化施策を担う両輪となって、多様な文化芸術事業の実施、文化芸術施設の効果的な運営を行うとともに、市民の主体的な文化芸術活動を促進するため、文化芸術に係る中間支援の取組を推進してまいります。

平成30年に、障害者による文化芸術活動の推進に関する法律が制定されるなど、文化芸術を通じたダイバーシティ(多様性)とソーシャル・インクルージョン(社会的包摂)を実現することが求められ、また、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、市内の文化芸術活動も大きな影響を受けていることから、社会変容を踏まえた取組や、文化芸術団体等を支援することも求められています。

川崎市は、令和6年(2024年)に市制100周年を迎えます。

本市において、持続的な文化芸術を振興していくためには、当財団の役割はますます大きくなるものと考えています。

このたび、当財団の事業案内パンフレットの改訂版を発行することになりました。

是非、皆さまにご高覧いただき、当財団の運営にご理解と、なお一層のご支援、ご協力を賜りますよう、お願いいたします。

## ● 事業内容

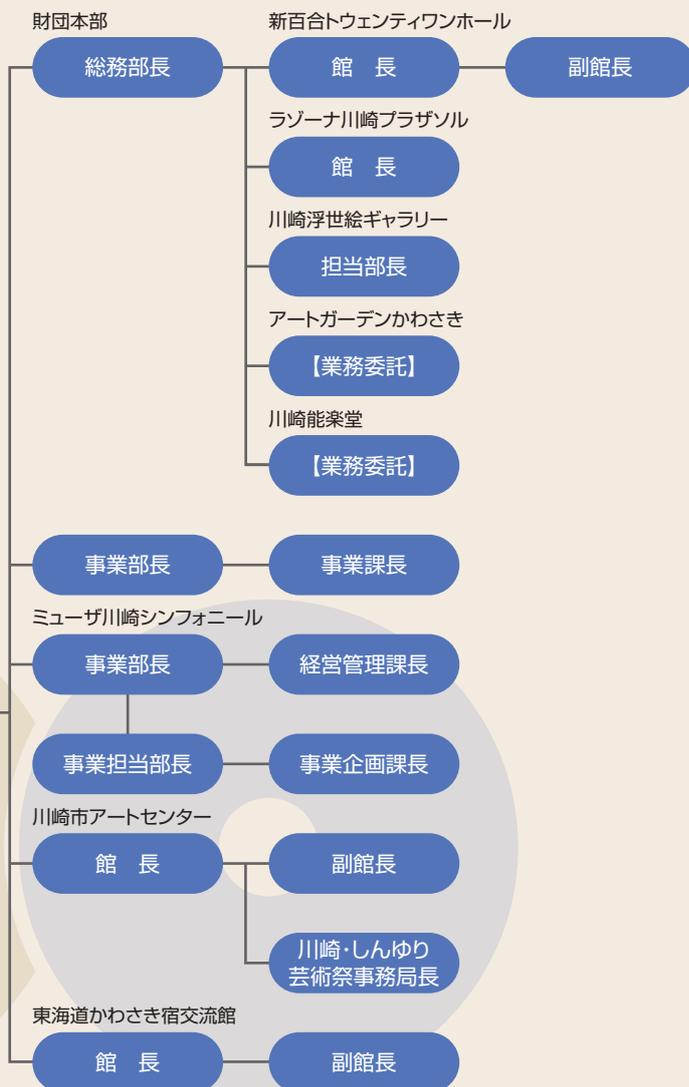
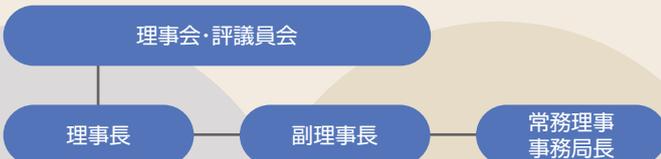
### 1. 公益目的事業

- (1)文化芸術の創造及び発信
- (2)文化芸術活動の支援及び協働
- (3)文化芸術施設の管理運営
- (4)その他この法人の目的を達成するために必要な事業

### 2. その他の事業

- (1)公益目的事業に附帯する物品等の販売
- (2)公益目的事業以外の施設の管理運営
- (3)その他公益目的事業の推進に資する事業

## ● 組織図



# 観る・魅せる

川崎市文化財団は、市民の皆さまが文化芸術を鑑賞し、表現する機会と場所を提供しています。

## アートガーデンかわさき

●どなたでも利用できる駅前ギャラリー



アートガーデンかわさきは、JR川崎駅北口東に直結し、京急川崎駅から徒歩2分とアクセス抜群の川崎駅前タワーリパークビル3階にあります。絵画や彫刻、書、工芸、写真、生け花など様々なジャンルのアートの発表の場としてご利用いただけます。展示室は3室あり、単独の使用はもちろん全室を借りての大規模な展示も可能です。日頃のアートワークの成果を思いのままにディスプレイでき、個展はもちろんグループ展にも最適です。

## 川崎能楽堂

●約700年の時空を超えた幽玄の美しさを普及・伝承



能は、歌(謡)、踊り(舞)、音楽(囃子)によって物語が進む、世界最古の総合舞台芸術です。川崎能楽堂の座席数は148席で3方向から鑑賞することができ、演者との距離が近く息遣いを感じられると好評です。能・狂言や古典芸能等の公演、お稽古、発表会などご利用いただけるほか、当財団では定期能や狂言全集、芸能サロン等の公演を主催し、伝統芸能の奥深さを堪能できる機会を提供しています。

## ラゾーナ川崎プラザソル

●交通至便で、さまざまなジャンルに利用可能な小ホール



ラゾーナ川崎プラザソルは、JR川崎駅から直結の大型商業施設ラゾーナ川崎プラザ5階にあり、音楽や演劇、ダンス、落語など様々なイベントに対応できる小規模ホールです。出演者の息づかいやパフォーマンスを間近に感じることができ、可動式の客席(200席)を収納すれば、パーティーや展示会などにも利用できます。毎月第3火曜日はラゾーナ寄席を開催し、若手から真打まで登場する楽しい落語のひと時を提供しています。

## 新百合トウェンティワンホール

●文化芸術のまち 新百合ヶ丘の多目的な施設



新百合トウェンティワンホールは小田急線新百合ヶ丘駅から徒歩2分。講演会や演奏会、映画会などに加え、平土間形式を活かして、オーケストラやオペラの練習、ダンス、ギャラリーなど多用途に利用できる多目的ホールや、会議室、研修室、練習室などがあり、幅広い文化芸術活動にご利用いただけます。また、オストメイト対応多目的トイレなど、バリアフリーにも配慮した施設になっています。

## 川崎市アートセンター

●“しんゆり・芸術のまち”の拠点&シンボル



川崎市アートセンターは、光あふれるガラス張りのエントランスが特徴的な建物で、2022年に開館15周年を迎えます。

195席の見やすい客席の「アルテリオ小劇場」と113席の「アルテリオ映像館」、録音室や研修室などを備えた複合施設で、芸術を創り、育て、楽しんでいただくために次の5つのコンセプトを掲げています。

- 創る/新しい芸術文化を創り発信する。
- 育てる/芸術文化の担い手を育てる。
- 楽しむ/市民が質の高い芸術文化を楽しむ。
- ネットワークする/ネットワーク型アートセンターコアとして芸術のまちづくりをリードする。
- 効果的運営/効果的・効率的運営をして持続させる。

## アルテリオ小劇場



撮影：関口淳吉

充分な広さの舞台と観やすさを追求した客席をもち、出演者と観客が一体になれる理想的な空間です。客席の前3列は可動式で、演目、演出によって、舞台や客席を最もふさわしい形に設定できます。最新の音響、照明設備を完備し、古典芸能からミュージカルまで多彩なジャンルの舞台芸術に対応できる劇場です。

## アルテリオ映像館



デジタル4Kから35ミリフィルムまで対応する113席(うち2席は車いす席)のミニシアターです。世界のさまざまな新作、旧作映画を上映し、監督によるトークやサイレント映画の演奏、弁士付きの上映も開催しています。また、作品によりましては、目の不自由な方のための副音声ガイドを当館にて制作・上映する取組みや、保護者の方が安心して映画を楽しめる保育付き上映、さまざまな障がいの方に配慮したフレンドリー上映も行っています。

## アートガーデンかわさき特別展示室 (川崎浮世絵ギャラリー) ～斎藤文夫コレクション～



### ●浮世絵ギャラリーで、浮世絵の神髄に触れる

川崎浮世絵ギャラリーは、浮世絵の名品を気軽に楽しんでいただけのギャラリーとして、令和元年(2019年)12月にオープンしました。公開する浮世絵は、「公益社団法人川崎・砂子の里資料館」が所蔵する約5,000点の作品で、浮世絵の歴史を俯瞰できる希少なコレクションとして国内外で高い評価を受けています。

また、同資料館は、地域の歴史を語る上でも極めて価値の高い浮世絵を多く所蔵していることで知られています。このコレクションを、川崎市が無料で貸与を受け、当財団が運営し、毎月企画展を開催しています。



葛飾北斎 「富嶽三十六景 神奈川沖浪裏」  
画像は公益社団法人川崎・砂子の里資料館所蔵 ©2022 川崎・砂子の里資料館



2021年7月の「世界に誇る大北斎展」会場風景



2021年5月の「川瀬巴水と新版画」展会場風景

### ●浮世絵について知る・学ぶ・深める

浮世絵の「浮世」とは、「現世」を意味する語。時代の最新の世相や風俗を描く浮世絵は、版で摺られることによって大量に流通し、庶民に普及しました。

また、20世紀初頭には多くの浮世絵が海外にわたり、印象派など西欧の芸術に多大な影響を与えました。

川崎浮世絵ギャラリーでは、浮世絵の奥深い歴史について親しみ、学ぶ機会を多く設けています。各展覧会期間中に、学芸員によるギャラリートークを行うほか、夏休みには「親子で楽しむ浮世絵講座(東海道かわさき宿交流館と共催)」も開催しています。



「夏休み親子で楽しむ浮世絵講座」摺り体験風景

### ●JR川崎駅から直結したギャラリー

川崎浮世絵ギャラリーは、JR川崎駅北口に直結し、京急川崎駅からも徒歩2分。雨の日も気兼ねなくお越しいただけます。

また、開館時間は11時～18時30分(入館は18時15分まで)で、お仕事帰りにも気軽にお立ち寄りいただける施設です。

### ●和の趣あふれる浮世絵グッズを楽しむ

ギャラリーのショップでは、京都の老舗木版画店「芸艸堂」の商品などを揃えています。和の趣あふれる、お洒落なマスクングテープや手ぬぐい、一筆箋などもご購入いただけます。さらに、浮世絵の関連書籍も充実の内容、ぜひ展覧会と併せてご利用ください。



ミュージアムショップの商品

# 聴く・奏でる

音楽のまち・かわさきのシンボルである  
ミュザ川崎シンフォニーホールの指定管理者として、  
音楽のまちづくりに貢献しています。



## ミュザ川崎シンフォニーホール

●世界のマエストロたちが認めた最高の音響空間。  
ヴィンヤード形式のステージが  
演奏者と聴衆の一体感を生み出します。

世界屈指の音響ホールで、極上のクラシック音楽に身を委ねる幸せ——。

ミュザ川崎シンフォニーホールは、そんな癒しのひとときを提供しています。「MUZA」とは、MUSICの「MU」と、人が集まるところの「座」を組み合わせた造語で、川崎はもとより、日本全国、世界各地から人々が集まり、音楽を共通の「言語」として語り合いたいという願いが込められています。

川崎市とフランチャイズ契約を結ぶ東京交響楽団との共同で開催する名曲全集など、当財団の主催・共催公演は年間90を超えています。

また、日本の主要オーケストラはもちろん、ベルリン・フィルやウイーン・フィルなど世界一流のオーケストラの演奏会も頻繁に行っています。

1997席を擁するこのホールは、中央のステージを螺旋構造の客席空間が360度取り囲んでおり、ヴィンヤードと呼ばれるこの形式が、演奏者の息づかいさえも聞こえてきそうな臨場感を生み、聴衆との



一層の一体感を生み出すのです。

ミュザ川崎シンフォニーホールは、2024年に20周年を迎えます。音響は世界中のマエストロからの折り紙付きで、ミュザ川崎シンフォニーホールは、これからも「音楽のまち・かわさき」のシンボルとして、親から子へ、子から孫へと愛され続けるホールを目指します。

## ミニコンサート in MUZAギャラリー



ミュザ川崎セントラルタワー4階の「歓喜の広場」で東京交響楽団のメンバーによるミニコンサートを年6~7回無料で開催しています。お昼休みの時間帯で、買い物客やオフィスで働く方たちに楽しんでいただいています。

## ポプリコンサート(音楽のプレゼント)



市内の特別支援学校を順番に訪問し、アウトリーチ公演を実施しています。児童・生徒の皆さんに『本物の音楽』に触れていただき、楽しんでいただいています。

## ミュージア川崎シンフォニーホール 音楽工房

●音楽をもっと身近に——。

そんな思いから生まれたミュージアの「音楽工房」には、芸術を楽しみ、学ぶための施設が充実しています。



### 市民交流室

130㎡の空間は、室内楽やピアノの発表会などに最適です。また、講演会や音楽練習、レセプションにもご利用いただけます。



### 練習室

ヤマハのグランドピアノを常設する大小3つの音楽練習室があり、アンサンブルから個人の練習まで、用途に応じてご利用いただけます。



### 企画展示室

絵画や彫刻、工芸、写真、書、生け花等美術作品の創作活動の発表の場としてご利用いただけます。



### 会議室・研修室

セミナーや講座の開催、企業やサークルの会議・研修など、学座利用で幅広くご利用いただけます。

## 川崎能楽堂

●川崎能楽堂は、日本の歴史や伝統文化の素晴らしさを見直し、日本が世界に誇る伝統芸能を後世に伝えていくために、稽古や発表の場としても活用していただけます。

### 能楽教室

「能楽」の持つ幽玄の世界をより深く楽しんでいただける教室(月2~3回開講)です。謡曲(観世流梅若会、観世流鏡仙会、宝生流)、仕舞(観世流梅若会、観世流鏡仙会、宝生流)、笛(一噌流)、小鼓(観世流)のコースがあり、初めての方も気軽にご参加いただけます。



### 夏休み能楽体験・鑑賞教室

約700年の伝統を持つ能のおもしろさ、奥深さを子供たちに伝えるために、毎年3日間のコースで「夏休み能楽体験・鑑賞教室」を開催しています。

観世流・シテ方講師を中心に指導いただき、能のお話、仕舞・謡・囃子(笛・小鼓・大鼓・太鼓)の実技、能の鑑賞などを行っています。毎年定員を超える応募があり、子供から大人まで大好評をいただいています。



## 川崎市アートセンター

●「創る・育てる・楽しむ」というコンセプトのもと、若手演劇人・映画人などに創造の場を提供し、新しい芸術文化の掘り起こしとその発信に努めています。

### アルテリオ小劇場

舞台芸術を“観る”だけでなく“参加・体験”し、その素晴らしさを知ってもらう機会としてワークショップ、市民劇団・劇団わが町の活動を行っています。また、アウトリーチ活動により、劇場から地域へ「舞台芸術との出会いの場」を届けています。



### アルテリオ映像館

小学生を対象としたアニメーションや映画制作、映画音楽、映画弁士のワークショップを開催しています。また、中学生、高校生向けの映画鑑賞会や高校生以上を対象とした映像制作講座を行っています。アルテリオ小劇場と共同のコラボレーション企画も開催しています。



## アートガーデンかわさき

●広く市民の皆さまに作品発表の機会を提供することで、出品者相互の親睦や地域文化の向上・発展に寄与しています。

### かわさき市民アンデパンダン展

毎年、アートガーデンかわさきで市民の皆さまの芸術作品を対象とする展覧会を、出展作品に入選・入賞などの優劣をつけないアンデパンダン方式(無審査方式)により開催しており、自由な創作発表の場となっています。また、最終日に講評会が行われ、プロの講師による講評やアドバイスを受けられるなど出展者や美術愛好家の交流の場にもなっています。



## 東海道かわさき宿交流館

### ◎東海道を活用した、まちづくり文化・交流拠点施設

「東海道かわさき宿交流館」は、川崎宿の歴史・文化を学び、それを後世に伝えていくことを目的とした施設で2023年に開館10周年を迎えます。館内には「川崎宿」の街並みや川崎市の歩みを、映像や模型などで分かりやすく紹介した常設展示室が整備されており、定期的に企画展も開催しています。

また、市民相互の交流や地域活動の場、イベントの開催場所として活用できる集会室や談話室の貸出も実施しています。



2階 展示室



3階 大型モニタータッチパネル「川崎発掘・いまむかし」

## 歴史文化事業

### ◎川崎市内の歴史・文化遺産の保存と紹介を目的に、次のような事業を進めています。

#### 川崎歴史ガイド事業

川崎歴史ガイド事業は、地域の歩みや移り変わりを伝える歴史的・文化的資源等を紹介するために、歴史文化事業の一環として、昭和57年(1982年)から始めました。川崎市内に約140基設置されている歴史ガイドパネルの管理と市内全10ルート of 歴史ガイドパンフレットを発行・頒布しています。また、パンフレットやパネルを活用して、川崎市内に点在する史跡や文化財などの歴史文化遺産について、現地を訪れ専門家のお話を聞いて学ぶ見学会や講座なども開催しています。歴史ガイドパンフレットのうち9ルート分はデジタルアーカイブ化され、川崎市文化財団のホームページから無料でご覧いただけます。

\*パンフレットや書籍の販売場所等詳細はホームページでご確認ください。

<https://www.kbz.or.jp/public/historyguide/>



#### 出版物の発行・販売

川崎の文化に関連する出版物を発行・販売しています。

「川崎市文化財図鑑」、「かわさき文化財読本」、「仏教彫刻」、「絵画—社寺の美術」、「川崎の民家」、「川崎の社寺建築」

# 芸術のまちづくり

文化芸術は私たちを癒し、感動を与えて

## 「音楽のまち・かわさき」への取組

●音楽を通じた活力とうるおいのある地域社会づくり

### 「音楽のまち・かわさき」推進協議会

音楽を中心とした多様な市民の多彩な文化、芸術活動の創造を通じた、活力とうるおいのある地域社会づくりを目指しています。

ホームページ <https://www.ongakunomachi.jp/>



### 市内音楽資源の活用・人材育成

川崎市内の音楽大学やイベント等と連携した音楽ライブの開催、ボランティアの活動支援をしています。



撮影:Taku Watanabe

おんまち・みぞのくちライブ

### イベントの協力・後援、情報発信

市内イベントをはじめ、身近な音楽関連の情報をホームページやテレビ、FMラジオ、情報誌等で発信しています。また、「音楽のまち・かわさき」のマスコットキャラクター「かわさきミュートン」によるPRを行っています。



かわさきジャズ「JAZZ JACK DAY」

### 地域の諸課題への取組

地域活性化や子ども・子育て支援、社会包摂に向けての音楽普及、情報発信を行っています。



乳幼児向けのリトミック動画

## 川崎・しんゆり芸術祭(アルテリッカしんゆり)

●他に類を見ない多ジャンル・地域密着型の総合芸術祭



川崎・しんゆり芸術祭は2009年にスタートし、市民の皆さまが良質な芸術文化を気軽に楽しめる総合芸術祭として親しまれています。新百合ヶ丘駅周辺は、文化人や芸術家が多く居住し、駅近くにオペラ劇場や川崎市アートセンターなど9つのホールを持つ全国でも例を見ない文化芸術拠点です。この芸術祭はジャンルを超えたアートの祭典

として、オペラやクラシック、能・狂言、ジャズポピュラー、ミュージカル、バレエ、演劇、人形劇、児童劇、和太鼓、落語など多くの演目が上演されています。また、市民主体の芸術祭(実行委員会主催)として、運営に大勢のアートボランティアが参加しており、当財団は、このイベントの主催者の一員として、運営に関わっています。

くれるだけでなく、地域の活力を引き出すまちづくりの推進役でもあります。

# パラアート推進事業

◎「誰もが文化芸術に親しんでいるまち」を目指して



障がいのある人もない人も共に文化芸術活動に親しむことのできる社会的包摂の進んだ社会の実現を目指して、基盤となる環境づくりを進めており、次の活動に取り組んでいます。

- パラアートに親しめる機会を増やす
- 地域や団体と連携しパラアートを広める
- パラアートに関する情報を収集・発信する
- パラアートに取り組む団体同士の交流を促進する
- 課題解決を支援する



パラアート情報サイト「ぱらあーとねっと」 <https://kbz.or.jp/paraartnet/>

# 文化情報事業

◎文化芸術情報の発信



当財団が関係するイベントや市内ギャラリーの情報などをお知らせする情報誌「かわさきアートニュース」の発行に加え、ホームページやSNSも活用し、幅広い年齢層の方々に向けて情報をお届けしています。

ホームページ <https://www.kbz.or.jp/> ▶



Twitter  
「川崎市文化財団」@kbunkazaidan



# かわさき演劇まつり

◎市民参加型演劇祭



第39回かわさき演劇まつり「冒険者たち ガンバと15ひきの仲間」  
撮影：駒ヶ嶺正人

「かわさき演劇まつり」は、市内の演劇関係者と公募によって集まった市民が協働して、大人も子どもも楽しめる良質な舞台の鑑賞機会を提供することにより、市民、特に子どもの豊かな感性を育むことを目的に昭和47年(1972年)から始まりました。第30回以降は演劇公演と演劇講座を隔年で開催しています。



第10回かわさき演劇講座  
「ゼロから芝居を創ってみよう」



## アートガーデンかわさき

〒210-0007

川崎市川崎区駅前本町12-1 川崎駅前タワーリパーク3F

TEL044-200-1415 FAX044-222-8817

<https://www.kbz.or.jp/facility/artgarden/>



[アクセス]  
JR川崎駅北口東直結、  
京急川崎駅より徒歩2分

- 第一展示室/床面積約215㎡、壁面長約50m
  - 第二展示室/床面積約135㎡、壁面長約40m
  - 第三展示室/床面積約162㎡、壁面長約50m
  - 全室/床面積約512㎡、壁面長約80m
- ※天井高は各室とも3m、ワイヤー、フック、テーブル、パネル、スポットライト(有料)、彫刻台(無料)
- 控室/コインロッカー(無料)



川崎浮世絵ギャラリー

～斎藤文夫コレクション～

KAWASAKI UKIYO-E GALLERY SAITO FUMIO COLLECTION



## 川崎浮世絵ギャラリー

～斎藤文夫コレクション～

〒210-0007

川崎市川崎区駅前本町12-1 川崎駅前タワーリパーク3F

TEL044-280-9511 FAX044-222-8817

<https://ukiyoe.gallery/>



[アクセス]  
JR川崎駅北口東直結、  
京急川崎駅より徒歩2分

- 開館時間/11時～18時30分まで(入場は18時15分まで)
  - 休館日/月曜日、年末年始、展示替え期間
  - 観覧料/500円(ただし、高校生以下、障がい者手帳をお持ちの方とその介護者は無料)
- ※作品保護のため、照明を落として展示していますので、ご理解をお願いいたします。



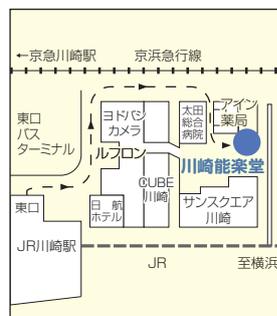
## 川崎能楽堂

〒210-0024

川崎市川崎区日進町1-37

TEL044-222-7995 FAX044-222-1995

<https://www.kbz.or.jp/facility/noh/>



[アクセス]  
JR川崎駅中央東口より  
徒歩5分

- 建物/2階建、鉄筋コンクリート構造
- 客席/148席(正面55、脇正面40、中正面53)
- 楽屋/和室10畳(1F、2Fとも)
- その他/音響、照明設備、金屏風等



## ラゾーナ川崎プラザソル

〒212-8576

川崎市幸区堀川町72-1 ラゾーナ川崎プラザ5F

TEL044-874-8501 FAX044-520-9151

<https://www.plazasol.jp/>



[アクセス]  
JR川崎駅中央西口より  
徒歩5分

- 延床面積/594.33㎡
- ホール面積/179.8㎡
- 定員/200席※基本舞台使用時
- 舞台/基本舞台(平台使用)  
間口12.4m(6.5間)×奥行4.0m(2間～)、天井高5m
- 残響/0.7秒(吸音幕有)～1.3秒(吸音幕無)
- 楽屋/2室(13.5㎡、14.8㎡)、シャワー、トイレ



## 新百合トウェンティワンホール

〒215-0004  
川崎市麻生区万福寺1-2-2 新百合21ビル地下2階  
TEL.044-952-5000 FAX.044-952-1350  
<https://shinyuri21hall.jp/>



[アクセス]  
小田急線「新百合ヶ丘駅」  
北口より徒歩2分



- 多目的ホール／定員450人、面積114.2㎡(舞台部分) 454.3㎡(平土間部分)  
客席216席(可動式)、234席(スタッキングチェア)
- 控室／控室1A(練習室A37.2㎡)、控室1B(練習室B48.7㎡)  
控室2(20.5㎡)
- 会議室／第一会議室40人(82.4㎡)、第二会議室40人(86.3㎡)
- 研修室／第一研修室24人(34.4㎡)、第二研修室30人(45.6㎡)  
第三研修室30人(45.6㎡)

### 指定管理施設



## ミューザ川崎シンフォニーホール

〒212-8557  
川崎市幸区大宮町1310  
TEL044-520-0100 FAX044-520-0103  
<https://www.kawasaki-sym-hall.jp/>



[アクセス]  
JR川崎駅中央西口より徒歩3分  
京急川崎駅より徒歩8分



- 座席数／1,997席(車椅子10席含む) ●ステージ／ヴィンヤード形式(間口22m、奥行14m、天井高22m) ●パイプオルガン／クーン社(スイス)製、パイプ数5,248本、ストップ数71 ●楽屋／12室(個人楽屋7室、大楽屋5室) ●諸設備等／ロビー、ホワイエ、クローク、児童室、ドリンクコーナー、音響調整・調光室、ギフトショップ ●構造／鉄骨造(一部鉄骨筋鉄コンクリート動造) ●市民交流室:座席数150席(可動席)、面積136.5㎡、天井高2.7~3.9m ●諸設備等:控室2室、ロビー、ホワイエ ●企画展示室1室(213.4㎡) ●研修室4室(38.4~67.3㎡) ●練習室3室(40.9~70.8㎡) ●会議室:3室(48.7~58.7㎡)



## 東海道かわさき宿交流館

〒210-0001  
川崎市川崎区本町1丁目8番地4  
TEL044-280-7321 FAX044-280-7314  
<http://www.kawasakishuku.jp/>



[アクセス] 京急川崎駅より徒歩6分、JR川崎駅中央東口もしくは北口東より徒歩10分



- 集会室／第一集会室(48㎡):25人程度  
第二集会室(69㎡):30人程度  
全室(117㎡):60人程度 ※椅子のみだと120人まで
- 談話室(15㎡)



## 川崎市アートセンター

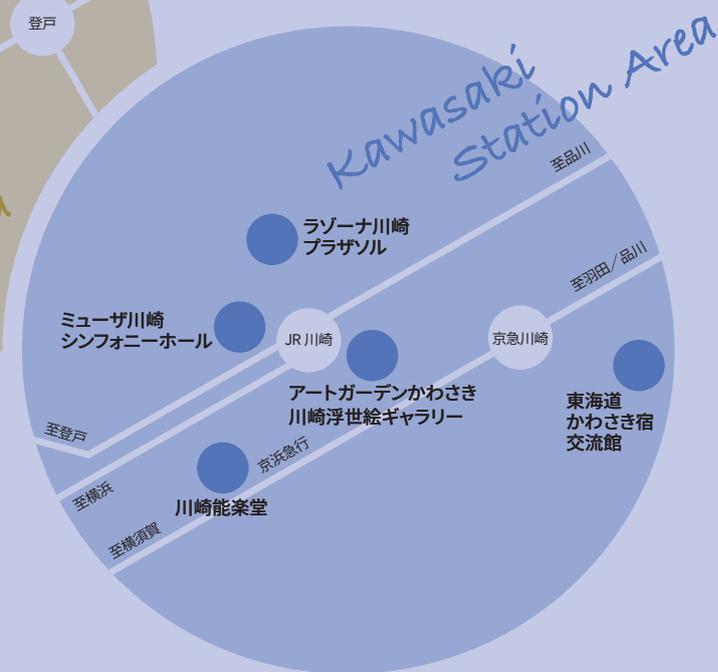
〒215-0004  
川崎市麻生区万福寺6-7-1  
TEL044-955-0107 FAX044-959-2200  
<https://kawasaki-ac.jp>



[アクセス]  
小田急線「新百合ヶ丘駅」  
北口より徒歩3分



- アルテリオ小劇場  
客席数／195席(最大214席、車椅子席2席を含む。※うち4席は可動席で車椅子席2席相当分に転用可能)
- アルテリオ映像館  
客席数／113席(最大113席、車椅子席2席を含む。※うち11席は可動席で車椅子席5席相当分に転用可能)
- その他の施設／録音室、研修室ほか



公益財団法人  
川崎市文化財団

〒212-8554 川崎市幸区大宮町1310 ミューザ川崎セントラルタワー5階  
TEL:044-272-7366 FAX:044-544-9647  
<https://www.kbz.or.jp>



2022年9月発行